

エフエムふじごこ 第32回番組審議委員会議事録

1. 開催日時 令和6年4月25日(木曜日) 18:00～19:00
2. 開催場所 (株)CATV 富士五湖 2F 会議室
3. 委員出席 番組審議委員総数 12名 出席委員数 9名
出席委員の氏名
小野政秋、半田初幸、飯島武、宮下敦、小澤輝展、宮下一政、
荒井由香利、赤尾緑、勝俣美季

欠席委員の氏名
小俣厚、後藤真一、赤池優樹

放送事業者側出席者名
武川以爾身、武川哲也、渡辺成儀
4. 議 題 1) 放送基準及び番組審議委員会についてのあらすじを説明
2) コミュニティ FM のアプリ レディモの説明
3) その他 報告事項等
5. 議事の概要
 - ・ 番組審議委員のメンバー12名中8名が入れ替わり、1期2年の任期のスタートに伴い、エフエム富士五湖の放送基準ならびに番組審議委員会の役割について及びコミュニティ FM の理念の説明
 - ・ エフエム富士五湖のラジオ以外での聴取方法について説明
6. 審議内容
 - ① コミュニティ FM は、「大規模な災害が発生した場合に、その被害を軽減するために役立つこと」を理念のもと、地域住民の命と安全を守るため、いざという時にすぐに防災情報が住民の耳に入るために「普段から市民が聞ける」「利用できる」「役に立つ」ラジオであることや地域情報やまちづくり情報など地域に密着したコミュニティメディアとして身近な情報を常に発信することを目的としている

②エフエム富士五湖のラジオ放送は、ラジオがなくてもテレビやスマホでも聴取は可能である

③令和6年4月からスタートしたエフエム富士五湖のラジオの番組の紹介

【審議内容について詳細な説明】

- 1) コミュニティ FM は、全国放送や県域放送と違って、地域住民のための地域色を生かした情報の発信拠点として位置付けている
放送局が地域にあることで、地域住民が情報を共有し、みんなで支え合い、守り合う共助の社会づくりに貢献できている
- 2) エフエム富士五湖のラジオ放送の聴取の基本は、ラジオ電波の周波数を76.8MHzに合わせてカーラジオなどラジオ本体で受信すること
ただし、CATV 富士五湖の加入世帯においては、テレビを11チャンネルに合わせて、データ放送画面上で聴取することも可能
また、富士吉田市が運用しているスマホの防災アプリ上からもエフエム富士五湖の放送を聴取することが可能
- 3) コミュニティ FM のスマホのアプリであるレディモからも聴取は可能
レディモからエフエム富士五湖をダウンロードしていただければ、富士吉田の防災無線で放送される緊急度の高い「演習場の立ち入り日」「電話詐欺」などの情報の確認もできる

7. その他の事項

令和6年4月からスタートした新番組の紹介

- ・ふじよしだ観光振興サービスが年に5回ほど更新している「吉田のうどんマップ」に掲載している吉田のうどん店の47店舗を2年かけて紹介する番組で番組タイトルは、「お昼は吉田のうどん屋さ〜ん」
- ・放送内容は、「店舗経営者の吉田のうどんに対するこだわり」「店舗を訪れているお客さんの吉田のうどんを食しての感想」「リスナーのみなさんへの特典」など
- ・放送日時は、毎月第二・第四金曜日の正午からの放送
- ・番組スポンサーは、ふじよしだ観光振興サービス

8. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

特になし

9. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 ①自社番組内において放送

②事務所への備置き

③自社ホームページへの掲載 (<https://www.fm2255.jp/>)

公表の内容 番組審議委員会翌日の自社番組内において、ニュース形式で開催と簡単な内容を伝え、詳細な内容についてはホームページへの掲載を告知した

以上